



初心者スキー教室開く

―勤労者野外活動施設―

一生懸命スキーに取り組む子供達

市内狼野長根公園内にあ
る市勤労者野外活動施設で
は二月十九日、初心者スキ
ー講習会」を五所川原市ス
キー協会(木村重治会長)
の協力のもとに開きました。
これは、一人でも多くの
市民にスキーを楽しんでも
らおうと昭和五十六年から
毎年開かれていたもので、
小学生から大人まで約四十
人が受講しました。

センターハウスで開講式
の後、各自のスキーへの慣
れ具合にもとづいて数班に
編成し、スキー協会の会員
十二人を講師に講習会に入
りました。

今年には暖冬の影響により
雪が少なかつたものの、最
初のうちは滑るのがやっとな
という人達も、講師のわか
りやすい親切な指導により
いつの間にかケレンデとい
ばいにシユブールを描いて
いました。

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

平成元年

No.682

3-1

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたしたちの先人は、不撓不屈の五所川原
魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り
開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き
上げました。

わたしたちは、この伝統を継承し、広
い視野に立って西北津軽の人々と協調
し、郷土の限らない発展を願って、こ
こに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

バル

五所川原雪まつり

づれでにぎわう



若者のエネルギーが爆発したコンサート



恒例の「五所川原雪まつり」が、「冬・フェスティバル」と銘打って二月十日から十二日の三日間と二月十九日、市庁舎前お祭り広場と市民文化会館、三好地区の河川敷グラウンドを会場に開かれ、大勢の親子づれでにぎわいをみせました。



ズグリ回しに熱戦を繰り広げる子ども達

この雪まつりは、市と市教育委員会などの後援を得て市観光協会(三上理会長)が主催しているもので、今年で十九回目となります。今回は、前夜祭として「のれそれ爆発フェスティバル」(若者達による音楽演奏)がお祭り広場特設会場で行われ、演奏の合間にゲームを織り込みながら、四

つのクグループが若さあふれるステージを繰り広げました。

晴天に恵まれた十一日の開会式では、三上会長のあいさつに引き続き、名譽大会長である森田市長が「寒さが最も厳しいこの時期は家の中に閉じこもりがちになりますが、伝統の冬の遊びを大いに楽しみ、親子の



綱引きに挑戦する子ども達

ふれあいをさらに深めてください」とあいさつを述べました。

その後、同広場で「ズグリ回し」「雪上親子綱引き」「雪上カルタ」が行われました。暖冬の影響で会場付近は雪不足のため、同協会ではダンブカーで雪を運び競技場を作りしました。

ズグリ回しに十七チーム、綱引きに九チーム、雪上カルタに二十八チームが参加し、観衆から盛んな声援を受けながら健闘していました。

また十二日には、市民文化会館で歌謡・民謡・民謡手踊りの各コンクールが行われ、西北五から約百人が出演し満員の観客を楽しま

冬・フェスティバル 第19回 家族



「ハイッ、ありました」—雪上カルタ大会

せました。上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

◇スクリ回し ①松ヶ丘子ども会 B ②同A ③田園町子ども会 A、同B

◇雪上親子綱引き ①野里子ども会 ②飯詰子ども会 ③小曲子ども会、松島町五丁目子ども会



「手踊り」を披露する子ども達

◇雪上カルタ ①小曲子ども会 B ②金山子ども会 A ③松ヶ丘子ども会 A、平和町子ども会 B

◇歌謡・民謡・民謡手踊り

歌謡の部 ①秋田厚子(幾世森)、②小笠原英次(柏原町)、③兼平秀夫(中平井町)

民謡の部 ①尾野兼一(弥生町)、②白川章一(金木町)、③小田川ヤサ(柏村町)、④秋田悦代(小泊村)、⑤加藤沙矢佳(木造町)、⑥戸たやか(鯉ヶ沢町)

同(一般個人の部) ①芹川弘枝(木造町)、②神為夫(鯉ヶ沢町)、③太田みやこ(同)

同(少年団体の部) ①対馬美智子ほか六名(小泊村)、②山田匠ほか三名(唐笠柳)、③田名部みか子ほか六名(小泊村)

同(一般団体の部) ①出町千恵子ほか五名(木造町)、②荒井春美ほか三名(金木町)、③増田キセほか二名(鯉ヶ沢町)



「うまく揚ってくれよ！」観衆がみまもる中緊張の瞬間(津軽凧揚げ大会)

◇津軽凧揚げ大会

Aクラス ①野坪凧の会、②金木津軽凧の会(金木町)、川除凧の会(木造町)

Bクラス ①福長勝美(金木町)、③佐藤和久(岩木町)、③菊地利美(木造町)

Cクラス ①小野寺秀昭(鶴田町)、②渡辺義雄(藻川、小松治(金木町))

Dクラス ①山口健(板柳町)、②桑田伸二(金木町)

③小野美希子(高瀬)

国道一〇一号の 整備促進など 五件を陳情

森田市長は、去る二月十六日、政府および地元選出国會議員に対し、国道一〇一号・三三九号の整備、岩木川・旧十川の改修促進、特別交付税増額について陳情しました。

今回の陳情は、森田市長をはじめ川浪重次郎市議会議長、津軽地域の町村長らが多数参加し、建設省並びに国會議員に対し、津軽地域の産業・経済・文化の飛躍的發展を期すためには、国道一〇一号・三三九号の



鈴木道雄建設省技監(右)に陳情する森田市長(左から2人目)と中野鶴田町長(左)。

整備促進、岩木川・旧十川の改修が不可欠となっている実情を訴え、早期に整備促進等がはかられるよう要望しました。

また自治省に対しては、特別交付税の増額について強く陳情しました。

古紙再生で全国表彰

市立七ツ館小学校(進藤研一校長・児童数六十一人)が、古紙再生資源化運動「グリーンマーク」の優秀校に選ばれました。

同運動に取り組む全国の幼稚園、小・中学校、町内会など千百団体の中から選ばれたもので、去る二月四日に東京で表彰式が行われ、

市立七ツ館小学校(進藤研一校長・児童数六十一人)が、古紙再生資源化運動「グリーンマーク」の優秀校に選ばれました。

同運動に取り組む全国の幼稚園、小・中学校、町内会など千百団体の中から選ばれたもので、去る二月四日に東京で表彰式が行われ、

「グリーンマーク」を六千五百枚集め、引き換えに配布される草花の種子や桜の苗木を全校児童が花壇や校庭に植え続けています。

市長賞を受賞しました。同校では、五十九年十月から古紙を再利用した雑誌やノートなどに付いている

「グリーンマーク」を六千五百枚集め、引き換えに配布される草花の種子や桜の苗木を全校児童が花壇や校庭に植え続けています。



東京で行われた表彰式

また、廃品回収にはP.T.Aが中心となり、学区の人たちが協力し合って収益金を児童の図書購入資金の一部に充てるなど、活発な活動が評価されて今回の全国表彰となったものです。

授賞式には、進藤校長と児童会長の齋藤忠大君(六年生)が出席して表彰状を受けました。

進藤校長は二月十日、市役所を訪れ森田市長に全

国表彰獲得を伝えました。これに対し森田市長は「受賞本当におめでとうございます。これからも他の模範となるようがんばってください」と称えました。

同校の関係者は、「この運動を通して、限りある資源を大切に使う心を養うことは、子供の将来にとって大きなプラスになります」と今回の受賞を喜んでいます。

授賞式には、進藤校長と児童会長の齋藤忠大君(六年生)が出席して表彰状を受けました。



森田市長(右)に受賞を報告する進藤校長(左)と齋藤児童会長(中)

課税台帳の縦覧を!

固定資産登録の確認をしましょう

市では、平成元年度の固定資産課税台帳を次の日程で縦覧に供します。

なお、登録された事項に不服がある場合は、3月30日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申し立てをすることができます。

関係者は、各自の固定資産課税台帳を縦覧し、登録された事項を確認してください。

▷縦覧期間 3月1日～3月20日(ただし、日曜日は除きます)平日は午前8時30分から午後4時45分まで。土曜日は午前8時30分から午後0時15分まで。

これは、固定資産の評価額など平成元年度の固定資産税と都市計画税の税額の算定の基礎となるものです。

※詳しいことは、市税務課(☎2111番内線201番)へどうぞ。

特に、昨年中に家屋を新增築したり、土地を取得された方は必ず縦覧しましょう。

農林漁業金融公庫資金を上手に活用しよう!

次の2つの手続きを同時に行ってください。

1 認定申請の手続き

借入資格や経営安定計画の内容などが妥当である、という知事の認定を受けるための手続きです。詳しくは農業委員会の窓口でご相談ください。

2 借入申込みの手続き

公庫に対する借入申込みのための手続きです。①の手続きと同時にいきます。詳しくは農協など金融機関の窓口でご相談ください。



農業委員会

①認定申請の手続



農業者

②借入申込みの手続き



農協

農協と取引のない方は公庫支店にご相談下さい。

借入れについてのご相談は……最寄りの農業委員会、農協、農業改良普及所、市町村、もしくは信用農業協同組合連合会(信農連)、銀行、信用金庫、公庫支店でうけたまわっています。



交通安全教室 (9)

—五所川原警察署—

「とび出すな」ぼくたちみんなの合言葉

中学生以下の子供が交通事故で怪我をしたのは、昨年中五所川原警察署管内で、49人にもものぼっています。幼児、小学生では歩行中の事故の80%が「とび出し」「車の直前横断」によるものです。中学生は11人中8人が自転車に乗っているとき事故にあっています。

▶児童は、ひとつのものに注意が向くと、まわりのものが目にはいらなくなります。「道路は自動車などが走ってあぶない」こと、「車はすぐには止まらない」ことなどを話してとび出しをしないよう注意させましょう。



▶自転車もバイクや車と同じ車両の仲間。交通標識や標示を守って、正しく乗りましょう。

受講生募集

—働く婦人の家—

働く婦人の家では、次の2教室の受講生を募集します。市内に住所または勤務先をお持ちのご婦人の方、ふるってご参加ください。

◎フェルト手芸教室

▷日時 3月9日・16日午前10時～正午
▷受講料 無料(材料費約1,000円—フェルト・マチ付手さげバック)

▷申し込み締切 3月7日

◎ファンシー手芸教室

▷日時 3月15日午前10時～正午
▷受講料 無料(材料費約1,200円—和紙・プローチ・キーホルダー)

▷申し込み締切 3月8日

○募集人員 2教室とも20人

※申し込み及び問い合わせ先

働く婦人の家(☎☎8898番)へどうぞ。

シルバー人材センター

会員資格の更新を!

現在、シルバー人材センター会員として登録されている方は、来る3月31日で会員としての資格がなくなります。

引き続き更新を希望される方及び新たに入会を希望する方は、3月31日までに印鑑・年会費1,000円を持参のうえ、同センター事務局(市福祉事務所2階・☎☎8844番)で入会手続きをしてください。

地元就職者激励大会(案内)

—五所川原地区雇用対策協議会—

▷日時 3月7日(火)午後2時～4時
▷場所 五松苑(鶴又ビル)6階平安の間
▷内容 ○講演○アトラクション(ライブコンサート他)

▷参加料 無料

※参加ご希望の方は、それぞれ就職される事業所へ早めにお申し込みください。なお、参加者には記念品を用意しています。

詳しいことは事務局(五所川原職業安定協会内☎☎2570番)へどうぞ。

火災情報は

☎34-2323番

農業者年金現況届の提出を忘れずに

現在、農業者年金の経営移譲年金及び老齢年金を受給している人は、3月31日までに現況届を提出しましょう。

▷用紙の送付—毎年2月農業者年金基金から直接本人あてに送られています。

▷証明・確認—現況届には、受給者の印のほか市長の印と農業委員長印が必要です。市役所の市民課(住民登録が支所にある場合は支所)で、必ず先に生存証明を受けてから、農業委員会で確認を受けてください。

〔注〕証明及び確認は、3月1日以降に受けてください。

▷提出期限—現況届の提出期限は3月31日ですが、それまでに提出されないと年金の支払いが一時差し止められますので、ご注意ください(年金をはじめて受けられるようになってから、1年を過ぎていない人は提出する必要はありません)。

※詳しいことは、農協又は市農業委員会事務局(☎☎2111番内線229・230番)へお問い合わせください。

長期婦人電気講座受講生募集

—東北電力五所川原営業所—

▷対象 主婦を中心とした婦人層
▷期間 4月から12月(8月を除き毎月1回)
▷会場及び時間 東北電力(株)五所川原営業所。午前10時から正午まで。
▷募集人員 30名程度
▷受講料 無料
▷講習内容 4月—開講式、5月—講習(電気の基礎知識)、6月—実習、7月—料理実習、9月—施設見学会、10月—実習、11月—電気器具故障診断、12月—閉講式
▷申込締切 3月31日
▷申し込み先 電話で東北電力(株)五所川原営業所・営業課サービス係(☎☎2151番内線334番)へお申し込みください。

患者さんの作品を展示

—西北中央病院—

西北中央病院精神科では、患者さんの作業療法作品展を開催します。

多数のおいでをお待ちしています。

▷日時 3月23・24日午前10時～午後6時
▷場所 市働く婦人の家
▷展示品 陶器、松カサ細工、手芸、書道、卵モザイクほか

みんなの健康教室

- ▷日 時 3月24日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 斎藤春雄先生
(斎藤産婦人科医院長)
- ▷テーマ 「よくみられる婦人の不正出血」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会

新受入図書

市立図書館

書 名	著 者 名	書 名	著 者 名
合掌の世界	児玉 正導	血族神話	和田はつ子
詳伝ゴルバチョフ	タイム 誌	心のささえに	大橋 歩
川と生活シリーズ	ジーナ・ タグラス	蝶の幼想	小泉 八雲
宰相夫人の昭和史	上坂 冬子	古典の森へ	田辺 聖子
立ちすくむ労働組合	白石 徳夫	孤島生活ノート	柴田 勝弘
伸びる子・伸びず親	北尾 倫彦	東京ゴミ袋	瀬戸山 玄
医療を ささえる死生観	橋本 行生	上海の長い夜	鄭 念
いま 普通の暮らしがすてき	クニエダ・ ヤスエ	三界の家	林 京子
複眼の思考	池田満寿夫	魔童子	菊地 秀行
イラストレーション テクニック	久保 幸造	主殿の税	佐藤 雅美
SEOU L'88	ベースボール マガジン社	エビクロスの肋骨	渋沢 龍彦
ウォーキング入門	ジョン・ フリーズ	千葉周作	津本 陽
溪流魚づくし	開高 健	善知鳥	山本 昌代
薬物依存	加藤 雄司	連句の楽しみ	暉峻 康隆
花鳥画の世界	学習研究社	信濃戦雲録	井沢 元彦
ニュースへの挑戦	木村 太郎	伊勢物語	佐藤 昭
マラソンランナー	宇佐美彰朗	はくとほくらの夏	樋口 有介
大正文学史	白井 吉見	刺客の花道	森村 誠一
私の宮沢賢治	内田 朝雄	ほんとうの 私を求めて	遠藤 周作

献血にご協力を!

期 日	時 間	場 所
3月13日 (月)	午前10時から 午前11時まで	レストラン藤吉郎
	正午から 午後2時まで	東北電力(株) 五所川原営業所
	午後2時30分から 午後4時まで	市役所お祭り広場
3月31日 (金)	午前10時から 正午まで	コミュニティ センター中川
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院

胃がん・大腸がん検診の お知らせ

市では、胃がん・大腸がん集団検診(同時検診一セット)を下記により実施します。

4月-25日・26日・27日・28日

5月-9日・10日・11日・12日・13日・16日・
17日・18日・19日・20日・23日・24日・
25日・26日・27日・30日・31日

6月-1日・2日・3日・13日・14日・15日・
16日・17日

9月-6日・26日

▷対象者 40歳以上の市民(昭和25年3月31日
までに生まれた方)。ただし妊産婦と職場等で
検診を受けられる方は除きます。

▷受付期間 3月6日から16日まで

▷申し込み先 市衛生課または市役所各支所、
地区保健協力員

▷申し込み方法 申し込み書を各地区保健協力
員、市役所各支所、市衛生課に備え付けして
いますので、所定の欄に記入して申し込んで
ください。

▷検診日・検診場所 後日申し込み者に直接通
知いたします。

▷検診(査)料金 五所川原市国民健康保険加
入者700円、その他の保険加入者は1,200円。
料金は検診会場で徴収します。

※4月1日から消費税導入により料金が3%加
算されます。また、生活保護、市民税非課税
世帯、70歳以上の方は無料です。

▷問い合わせ先 市衛生課子防衛生係(☎21
11番内線272・268番)へどうぞ。

◎電話での申し込みはできません。

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

短

歌

五所川原短歌会

優勝の期待かけたる旭富士の無念の土俵には
ぞかむ思ひ 山上 和美
国会から「大皆有響」「響存」の理想の鐘が
鳴り渡る時 小笠原俊亮
雪深くひそけしと思ふ歌碑の建つ梵珠の嶺に
雲宿りたり 岩谷 明雄
枯れ葦の靡きてひかる湖岸に触先をもたげ埋
もるる破船 佐藤 義則
病床の妻は微笑み粥を喰む吾れ米研ぐに水温
み来し 大久保勲三
街角の媪商ふ品々に白く覆へり二月の紛塵
関 喜代栄